

西尾市立矢田小学校

(写真1：
7月3日授業風景)



(写真2：
7月15日板書記録)

< 7月3日 >

授業名人の加藤正弘先生をお招きし、国語科の研究授業を参観していただきました。4年生の物語文の教材で、『板書』について、以下の2点を指導していただきました。

- ・一番初めの教材研究で板書計画をしっかりと考えておくが良い。
- ・一時間終わったときにみて交流したことがわかる板書であると良い。

< 7月14日 > 講師：加藤先生（前記）

国語科の研究授業（4年生：詩）を参観していただきました。詩の学習について、以下の2点を指導していただきました。

- ・詩を鑑賞するなら分析的にとらえるより、感覚・感性を大切にする。
- ・詩の良さ、おもしろさを感じ取らせる。そのことが自分も作ってみようかという気持ちになる。

< 7月15日 > 講師：加藤先生（前記）

国語科の研究授業（5年生：説明文）を参観していただきました。以下の2点について指導していただきました。

- ・発言が繋がるためには「えっ？」「どうして？」というつぶやきを大切にする。
- ・説明文は読み手を説得する述べ方がされている。この文章の流れを学べると良い。